

## ごましお健康くらぶへの質問

### 【ごましお健康くらぶについて】

(質問1-1)

詳細にアセスメントをした上で「ごましお健康くらぶ」が立ち上がったとのことですが、具体的にどのような動きをされたのか教えてください。

(回答1-1)

嬉野市内 88 行政区に対して訪問調査を行い、それぞれの行政区が抱える課題や強みを把握しました。

また、公共交通機関への聴き取り調査の実施、市内の買い物できる場所(コンビニ、スーパー、物産館、ドラッグストアなど)への聞き取り調査を行いました。

これらの結果から買い物支援体制構築の必要性を感じ、具体的な支援策を考えました。その結果が「ごましお健康くらぶ」です。

計画段階では、対象地区に選定した塩田町在住の要支援者のうち7割にあたる78名に対して訪問調査を行い、リアルニーズの抽出を行いました。訪問調査を通して、6割を超える要支援者から利用希望の声が聴かれ、実現に向けた弾みになりました。

(質問1-2)

介護予防運営は、誰がされていますか。

(回答1-2)

介護予防の場所の運営は、ボランティア組織である「ごましお結びの会」が行っています。

最初の2ヵ月程は、1層生活支援コーディネーターである私も手伝いに行っていましたが、今は慣れてこられたので、ボランティアだけでスムーズに運営ができています。利用に関わる連絡調整などは塩田地区第2層生活支援コーディネーターが行っています。

(質問1-3)

ボランティア団体である「ごましお結びの会」(会員14名)は有償ボランティアでしょうか。

(回答1-3)

有償ボランティアです。金額等は会の中で設定をして貰っています。

(質問1-4)

利用者の健康づくりに対する意識を高めたり、活動を継続してもらうための動機づけをどのようにされていますか？

(回答1-4)

まさに「ごましお健康くらぶ」と言う名前が意識の啓発と継続性を示しています。

くらぶへ通って、自分達で元気になること、ボランティアさんは特に何かをしてくれる存在ではなく、一緒に介護予防をする存在という認識を持ってもらっています。その為、利用者からの自由な発言や提案が可能となっています。

### 【移動の支援について】

(質問2-1)

2名の運転士とバスの提供を受けるのは保険の件等で難しくなかったですか。

(回答2-1)

社会福祉法人も地域貢献活動を模索しており、「バスと運転手の提供でよければ」と前向きに検討して貰えました。

現在、2カ所目の社会福祉法人と交渉していますが、同じように内諾を頂くまでスムーズに運んでいます。

(質問2-2)

公共交通との兼ね合いで苦勞したこと、それに対する解決策があればおしえてください。実際に(特にタクシー)医療機関に緊急時対応していただいたケースがあればどのようなだったか教えてください。

(回答2-2)

今回の取り組みはあくまで介護予防の場への送迎支援で、定員も多くなかったこともあり、特に公共交通機関から苦情が来る等といったことはありませんでした。

但し、事前に市の公共交通担当部局とは話の擦り合わせを行っていました。

また、今のところは、緊急を要する対応が必要な事態は起こっておりません。

### 【各機関・団体の関係性とその役割について】

(質問3)

買い物サポートや移動支援、緊急時の医療施設の対応等各機関・団体との連携に当たって、工夫されたことを教えてください。

(回答3)

それぞれの関係機関との交渉において工夫したことは、何の為にやるのか、そしてや

った結果として、どのような地域が出来上がっていくのかを共有したことです。また、具体的な完成イメージを図に落とし込み、より理解しやすいように工夫を行ったことで、スムーズに進行できました。

誰もが、少子高齢化にあって、危機意識を持っていますので、自分たちの手で安心して暮らせる地域を創っていくという「想い」を共有することが最も大切なことだったと思います。

## 【全体的な内容・その他】

(質問4-1)

この取り組みにおいて、一番苦勞された事、やって良かった事、今後の課題は何ですか。

(質問4-1)

最も苦勞したことは居場所の運営に関わる団体を見つけることでした。結果として、最終的にボランティア団体を立ち上げた訳ですが、その経験を持てて良かったです。

やって良かった事は、様々な部分でやって良かったと思っていますが、開所式で利用者の方より、「本当に買い物と介護予防の場を望んでいました」という言葉を聴けて幸せでした。

今後の課題については、この事業がしっかり継続していけるようにボランティア団体や各関係機関に側面的な支援を続けていくことです。

(質問4-2)

総合事業により実施していますが、ケアプランの作成は包括が作成しているのでしょうか。

(回答4-2)

塩田地区地域包括支援センターが担っています。介護予防マネジメントCで対応していますので、簡易版のものとなっています。